



TOKYO
ROPPONGI
ROTARY CLUB



Weekly Report

「楽しもうロータリー！ファインコミュニケーションで」

東京六本木ロータリークラブ会長

令和5年1月23日発行 第736号

2022・2023年度 No.22

本日のプログラム

令和5年1月23日

卓話『人の心に寄り添う公共政策』

大妻女子大学特任教授 翁 邦雄様

場所:グランドハイアット東京

ご略歴

1951年東京生まれ

1974年東京大学経済学部を卒業し日本銀行入行

1983年シカゴ大学Ph.D.取得（経済学）、筑波大学社会工学系助教授、日本銀行調査統計局企画調査課長、同企画室参事、同金融研究所長、京都大学公共政策大学院教授などを経て

現在 大妻女子大学特任教授・京都大学公共政策大学院名誉フェロー

著書：『期待と投機の経済分析―「バブル現象」と為替レート』（東洋経済新報社、日経・経済図書文化賞受賞）、

『金融政策―中央銀行の視点と選択』（東洋経済新報社）、

『ポスト・マネタリズムの金融政策』（日本経済新聞出版社）、

『金融政策のフロンティア―国際的潮流と非伝統的政策』（日本評論社）、

『日本銀行』（ちくま新書）、

『経済の大転換と日本銀行』（岩波書店、石橋湛山賞受賞）、

『金利と経済』（ダイヤモンド社）、

『移民とAIは日本を変えるか』（慶応義塾大学出版会）、

『人の心に働きかける経済政策』（岩波新書）など。

会長新年挨拶

明けましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお願い致します。

今日は、ロンドン・ロータリークラブの会員、浜口理恵様と浜口様のお客様5名の方々がご参加くださっています。浜口様はイギリスのビジネス界で大活躍をなさっている方です。お仕事で帰国なさっている間に我が六本木ロータリーにお立ちよりくださいました。短い時間ですが、私ども東京六本木ロータリークラブの雰囲気など楽しんで頂きながら情報交換ができれば、と存じます。後程、私共のバナーをお渡ししお持ち帰りいただこうと思います。新年第一回目の例会から大勢のお客様がお越し下さり、ワクワク致します。



さて、今期は「ロータリーを楽しもう！ファインコミュニケーションで」というテーマで昨年から活動をしてきました。皆様のご協力のもと数多くの活動が「3年ぶりに！」再開されました。寄付も早々に済ませ、クラブの未来のために行っている3つの活動も順調に進んでいます。特に20周年記念事業のための委員会に関しては、24-25年度の会長も決まりましたので、相談の上、年度内に立ち上げる予定です。ここまで進めて来られたのは、全て会員の皆さまのご理解と協力、そして事務局の支えがあってこそです。感謝申し上げます。

下期は「もっとロータリーを楽しもう！！ファインコミュニケーションで」とテーマを強調し、特に会員同士（各委員会内）のコミュニケーションを増やしたいと考えています。トライアルとして、例会の委員会報告を最低でも2か月に1回はお願いしたいと思います。また地区委員会に出向している方々も地区活動での経験を時々共有していただけると嬉しいです。引き続きのご協力をよろしくお願い致します。さらにロータリーを楽しみましょう！

(記:今村会長)

副会長新年挨拶

皆さん、新年あけましておめでとうございます。こうして新年に皆様のお元気な顔を拝見でき、嬉しく思います。

年末年始に一気に人の流れが増えてしまい、コロナの広がりは大丈夫なのかと心配をしております。

六本木ロータリークラブは、昨年は今村会長と谷口幹事の「楽しもうロータリー！ファインコミュニケーションで」のスローガンの元、年末には親睦活動委員会の小篠委員長始め委員の皆さんの素晴らしい演出で大変盛り上がったクリスマス例会も開かれ、楽しい半年だったと思います。



今年は、「コロナと共に生活し活動するニューノーマル」の一年になると思います。更に「楽しい」ロータリーになるようにファインなコミュニケーションを取っていききたいと思います。

会長エレクトの心の準備を、三田幹事エレクトにサポートしてもらい、進めて参るつもりでございます。

(記:鳥居副会長)

2023年明けましておめでとうございます。

本年度副会長の高柳公康です。

今村会長の年度方針「楽しもうロータリー！ファインコミュニケーションで」を踏まえ、新しい年2023年のクラブ運営に関し、引き続き、精一杯会長をサポートさせていただきます。

皆様、残りの半年間宜しく願いいたします。



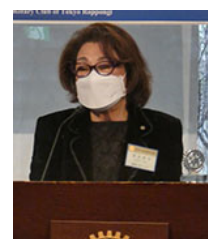
(記:高柳副会長)

明けましておめでとうございます。

本日は新年最初の例会にロンドン・ロータリークラブの浜口理枝様が、素敵なお5人の女性ゲストと一緒にお越しくださいました。

折角の機会ですので、簡単に当クラブのご紹介をさせていただきます。

六本木RCは2004年11月に創立、当初は44名のチャーターメンバーでスタートいたしました。



2年後には20周年を迎える現在は55名の会員で、うち14名が女性会員です。当クラブは総会員数の三分の一の女性会員を目指しておりますので、是非今日のゲストの皆様のご入会をお待ち申し上げます。

六本木RCの男性会員はとても素敵なジェントルマンです。女性会員は皆チャーミングでバイタリティのあるメンバーです。またグランドハイアットホテルの美味しい例会ランチを一緒に楽しみましょう。

そして会員の皆様、今年度の後半は出雲ツアーが控えております。10年ぶりの親睦ツアーを多くの皆様と楽しんでまいりましょう！

本年もよろしくお願い致します。

(記:安井(悦)副会長)

幹事報告

篠塚パスト会長に2023年新年例会の乾杯のご挨拶を頂きました。2023年は平和な年であることを願ってやみません。



Rotary Club of Londonから浜口理枝会員が当クラブにお越しいただき今村会長とバナーの交換を行いました。



本日の幹事報告は2つです。

1. 2022-23年度下半期の日程表を皆様のBOXに配布させて頂きました。地区大会や出雲大社への親睦旅行などイベントが多くあります。一度、ご確認ください。
2. 本日、例会終了後に第7回理事会がございます。理事会構成メンバーの方々は例会終了後、2Fドローイングルームにお集まりください。

(記:谷口幹事)

各委員会報告

社会奉仕委員会報告

社会奉仕委員会の堀井です。

12月21日、私堀井と副委員長の剣物さんとみなと子ども食堂の活動を見学し、フリーマーケットの売上げ金の寄附を行って参りました。

1ヶ月に1度開催されている活動ですが、事業者からの寄附物資とボランティアの皆様方の多さ、熱意に圧倒されました。増上寺の会場内は配送会社のよう。

現在はコロナ禍のため、食料品をお渡しするという形で援助しているとのこと。

午後4時頃から物資の搬入およびボランティアの方々の担当を決めて仕分け活動に入ります。実際の引き渡しは午後6時頃からだそうです。約200名分作成するとのこと。

代表の福崎氏は愛宕RCの方で、私が合同例会の時、偶然同じテーブルになったのがきっかけです。

これからもどのような支援が有効か、引き続き皆様と考えていけばと考えております。



(記:堀井社会奉仕委員長)

親睦活動委員会報告

昨年末にご案内致しました出雲大社 正式参拝・大社ロータリークラブ例会訪問 親睦ツアーですが、ご好評賜り20余名の方々よりお申込頂きました。10年ぶりの親睦ツアーもとても賑やかな旅となりそうです！昨年、皆様には12月にて締切と申し上げましたが、1月中までお申込を受け付けますので、皆様どうぞ今一度参加のご検討下さいませ。

今回のツアーのコアイベントは、六本木RCメンバーの懇親会・出雲大社 正式参拝・大社ロータリー例会訪問となりますので、参加される皆様はどうぞご予約下さいませ。尚、この後は解散・自由行動となります。また往復の交通手段並びに宿泊先に関しましては、各自でご手配頂く事となります。こちらにJAL時刻表と出雲大社付近の宿泊先を記載致しましたので、ご参考にして頂きご手配下さいませ。また、宿泊先はこの他に駅前にもホテルが多数ございます。この度参加される皆様には、2月に入りましたら懇親会会場などの詳細をご連絡させて頂きます。



※画像をクリックするとPDFが開きます。

(記:小篠親睦活動委員長)

ロータリー情報委員会報告

ロータリーの友1月号が本日配布されました

ロータリーの友は1953年1月に3300部をもって創刊され、本号で創刊70周年を迎えました。

3ページに高野ロータリーの友委員会委員長から創刊から70周年を迎えての記事が掲載されています。ロータリーの友は現在、8万9000部発行されているとのことです。

4ページには親愛なる日本のロータリー会員の皆様へとジェニファー・ジョーンズ2022-23年度RI会長からのメッセージが掲載されています

また5ページには佐藤芳郎2022-23年度RI理事からのロータリーの友創刊70周年のお祝いのメッセージが掲載されています

8ページのRI会長メッセージでは会員満足度を左右する最も大きな要因はクラブでの体験。クラブの例会がどれだけ居心地よく感じられるか、クラブの例会がどれだけ意義あるものか、どれだけ自分が奉仕プロジェクトに関われていると感じられるか。またお互いのために時間を使い、積極的に話を聞き、入会時期や役職にかかわらず、全てのロータリー会員を等しく接することにあると仰っています。

11ページから21ページまでは職業奉仕月間の特集として職業を通じて世に奉仕する会員がつくっているものを紹介しています。

30ページから39ページではロータリーの友創刊70周年特別企画バックナンバーでたどる友70年の1990年から2022年までが掲載されています

51ページのRI指定記事では今年5月に国際大会が開催されるメルボルンの写真スポットの紹介やロータリー財団管理委員長からのメッセージが掲載されています

その他にも様々な記事が掲載されていますのでお時間のある時に是非ご一読下さい

(記:片岡ロータリー情報委員長)

ニコニコBOX情報

安部 義彦さん

明けましておめでとうございます。会長、幹事、皆様、本年もよろしくお願いいたします。
「冬空や麻布の坂の上り降り」荷風

浅田 豊久さん

今年もよろしくお願い致します。

岩成 尚さん

明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

柏原 玲子さん

おめでとうございます。今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

片岡 雅敦さん

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

劔物 美紀子さん

皆様本年もよろしくお願いいたします。

松島 正之さん

本年もよろしくお願いいたします。皆さん、健康でロータリーを楽しみましょう。

齋藤 明子さん

新年例会おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

篠塚 博さん

本年もよろしくお願いいたします。

杉本 潤さん

明けましておめでとうございます。

鳥居 正男さん

あけましておめでとうございます。今年も楽しいロータリーよろしくお願いいたします。

渡辺 美智子さん

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。やっとな、でも寒いですね。ご自愛下さい！！

山中 祥弘さん

新年おめでとうございます。本年もよろしく。

1月16日 合計 101,000円 累計 734,500円

1月16日のお食事



1月16日の例会出席率(暫定)

- 会員の例会出席数(出席率) 34名(67%)
- ゲスト・ビジターの参加者数 6名

※メーカーキャップを含めていない暫定の人数です。

次回のプログラム

令和5年1月30日

卓話『日本産サフラン -ethical choice and beyond-』

Sales Director 伊藤 嘉紀様

場所:グランドハイアット東京